

# 道徳通信

～夏休み始まりました～

T S U N A G I

主体的・対話的で深い学び～考え議論する道徳～

体験活動を基に、よりよい生き方を探る道徳

日付・場所 7月23日(火) @津奈木文化センター

## 内容

いよいよ、待ちに待った夏休み!と思いきや、事務仕事にてんやわんやしている毎日です。今回は、浅見先生に遠路はるばる津奈木町に来ていただき、これまでに行った検証授業への助言や「考え議論する道徳」の実現に向けた授業改善の工夫について教えていただきました。これまで、赤星先生に始まり、中島先生、浅見先生と多くの先生から様々な助言・アドバイスをもらって研究を深めてきました。注入した知識は、アウトプットして初めて力になるものだと思います。しかし、多くのことを学んだのは良いものの、使える知識にできていないという課題も…そこで、「教材研究シート」としてこれまでの学びを活用可能な形にまとめてみました。教材研究の時に使えそうなら使ってください。

## 今回の学び

これまでの積み重ねにプラスワン ～浅見先生から学んだ「タメ注入♥」から～

今回、助言・講話をして下さった先生

浅見 哲也 先生

【こんな助言がありました👉】

- ・道徳性を養うイメージは、心のすきまに新しい道徳的価値を入れていくこと。(ラブ注入)
- ・コーディネートは、誘導ではなく、「本時でねらっている道徳的価値」について、子どもの言葉を拾いながら教師と子どもが一緒に話し合っていく姿のこと。

【浅見先生がこれまで数多くの道徳科の授業を見てきて感じる2つの疑問】

①子どもたちは、問題意識を持てたのか ②子どもたちは、道徳的価値を自分のものにできたのか

→問題意識を持たせ、道徳的価値を自分のものにするための発問 ※ためタメポイント

【これからのプラスワン～ためタメ発問①～👉】  
子どもたちが「おや?」っと問題意識、問いを持つための発問を入れた導入の工夫。

【これからのプラスワン～ためタメ発問②～👉】  
道徳的価値の自覚を深めるための発問を入れた他者理解と価値理解を繋ぐ展開の工夫。

指導の意図・発問エリア

※の印は、教材研究時に構想を練る順番  
 ※① 内容項目

※① 子どもと考えたい本時の価値～指要解説・教材・子どもの実態から～

※④導入で問題意識を持たせる ためタメ発問①

※④ 補助発問

※③ 中心発問

★心情スケールを活用した中心発問のヒント

- ① How much? 0～100型 例:「あなたは、テレサの働き方にどれくらい共感しますか?」
- ② Which one? どっち型 例:「おじさんの行動は、親切? それとも大きなお節介?」

中心発問を生かす視点を持って...

教材名

めあて

※② 本時で育みたい道徳的価値を表す価値語

※②

つなげる視点を持って...

道徳的諸価値の理解を基に...

① 価値理解

よりよく生きる上で大切なことだと理解する

② 人間理解

道徳的価値は大切であってもなかなか実現することができない人間の弱さも理解する

③ 他者理解

道徳的価値を実現したり、実現できなかったりする場合の感じ方、考え方は1つではなく多様であることを前提として理解する

つなぎスタイル! ～繰り返し発問～

- ・相づち「へえ～、〇〇って言いたいんだよね?」
- ・問い返し「どうして?理由を教えてくださいな。」
- ・オーバーリアクション「え～!経験があるの!？」

中島先生直伝! ～中心発問後の次の一手～

- ・この中で「なるほど」って思った考えはどれ?
- ・似ているなあ、違うなあと思った考えはある?
- ・うんうん。それは、どうして?

※③ 道徳的価値を自分のものにする ためタメ発問②

板書計画エリア

使ってみよう! 問いかけ言葉

- ①話のどちゅうで、みんなにかくにん...  
 →～ですよ。ここまですか?  
 →〇〇じゃないですか～?
- ②これまでのことを「問いかけ」ながら話す  
 →前までの勉強だと、～ですよ?  
 →さっき、××さんが〇〇って言ってたじゃないですか?

周りのみんな  
 「うなずき」「はい!」「そうですね!」「う～ん」  
 「待って!〇〇のところがよく分からないんだけど…」など反応!

対話の中で考えを繋ぐための手立て

枕ことばとして、友だちの言葉を拾って自分の考えを伝える手立てを打つと、友だちの考えと自分の考えを比べて聞いたり、繋がりを意識しながら話したりする力がついて、より「考え議論する道徳」の姿に近づけるかもしれません。

収束に向かうための1つの手立て



収束  
 「結局～」  
 「つまり～」

けっきょく、今日のめあての〇〇〇〇って言うのは、××だと思おう。  
 だって、□□さんが△△って言ってたじゃないですか?  
 ◆◆さんも◇◇って言ってましたよね?  
 どっちも××のことだと思うから、今日のめあての〇〇って言うのは、××だと思おう。

【反応】  
 ①つぶやき「あ～、なるほど、たしかに」  
 ②ほくほく□□さんの考えに、さんせいで～ほくほく□□さんの考えに、にいて～

他教科でも、めあてに一度戻って、子どもが自分たちで言葉を紡ぎながらまとめをつくる経験があると、道徳の納得も考えやすいかもしれません。